

# 日本フードパッカー株式会社

代表者職・氏名：代表取締役社長 永井 賢一  
業種：製造業  
所在地：上北郡おいらせ町松原2丁目132-35  
電話番号：0178-52-1550  
労働者数：1118名（男性832名、女性286名）



## 1 取組のきっかけ

少子化の傾向が年々強まっている中でも、お客様に選んでいただける企業になるべく、取り組みを開始しました。私生活と仕事の両立を目指し、「全社員にとって働きやすい職場づくり」をテーマとし、グループを含め全国に8か所ある工場に委員会を設置し、意見をもらいながら活動を進めました。

## 2 計画に掲げた目標 （計画期間 平成27年4月1日～平成30年3月31日）

- (1) 育児休業（等）の利用者を拡大する  
①女性社員90%以上の取得とする ②男性社員1名以上の取得とする  
③対象者に積極的に声掛けをする
- (2) ワークライフバランス推進のため、各職場で総労働時間の適正化を図る  
①労使間で課題解決に向けて、継続して話し合いを行う ②ノー残業推奨日を設定する
- (3) 育児に関する法令や社内規程の周知、浸透を図る

## 3 主な取組内容・取組効果

- 各事業所にて子が生まれ、身元変更届や家族手当の申請等の書類を上司または総務部に提出した社員に対し、**育児休業等の取得について声掛け**を行った。
- 年2回の労使協議会で**労働時間だけでなく、有給休暇についても取得状況を確認し、話し合いを実施**した。
- 毎週水曜日を**ノー残業推奨日**に設定した。
- 育児に関する事柄だけでなく、社員の関心が高そうな介護や慶弔といった事柄について、**規程周知用カードを作成し、周知**を図った。

### ○育児休業の取得状況

- ・平成27年4月1日～平成30年3月31日に**男性3名**が育児休業を取得
- ・平成27年4月1日～平成30年3月31日に**出産した女性16名全員**が育児休業を取得

### ○育児休業を取得した男性社員の声

「3人目の子どもが生まれたことをきっかけに取得しました。育児・家事は想像以上にハードでしたが、今までできていなかった子どもの見送り等ができて良かったです。妻からは役割分担ができて助かったと喜んでもらえました。男性にとっても良い機会となりますので、取得をお勧めしたいです。」

## 4 取組の感想

「私生活と仕事を両立するためのポイント」や「働きやすさ」というのは人それぞれ異なるので、多くの社員にとってメリットのある活動はとても難しいと感じました。また、規程等の社内ルールは必要な時に確認できるよう、わかりやすく整備していくことが大切だと思いました。今後は、これまでの活動に加えて、時間外労働の削減や有給休暇取得促進についても取り組み、より一層働きやすい環境を整える活動を進めて参ります。